

# 気温による構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ の適用期間

## 1・構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ 適用期間の算出根拠

- (1) 日本建築学会建築工事標準仕様書・同解説 JASS 5 鉄筋コンクリート工事(2015)  
表5.1 構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ の標準値
- (2) 気象庁観測データ
  - ・観測場所：紀伊長島アメダス  
(北緯34度12.5分 東経136度19.6分 標高3m)
  - ・統計期間：1981年～2010年
  - ・使用データ：過去30年間の日平均気温

## 2・セメント種類別構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ の適用期間

表-1 セメント種類構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ の適用期間

セメント種類	構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ (N/mm <sup>2</sup> )	コンクリート打ち込みから28日までの予想平均気温 $\theta$ の範囲(°C)	適用期間
普通ポルトランドセメント	3	8以上	2/16 ~ 7/8 9/10 ~ 12/3
	6	0以上 8未満	12/4 ~ 2/15
早強ポルトランドセメント	3	5以上	1/1 ~ 7/8 9/10 ~ 12/31
	6	0以上 5未満	該当せず
高炉セメント B種	3	13以上	3/25 ~ 7/8 9/10 ~ 11/1
	6	0以上 13未満	11/2 ~ 3/24
中庸熱ポルトランドセメント	3	11以上	3/12 ~ 7/8 9/10 ~ 11/12
	6	0以上 11未満	11/13 ~ 3/11
低熱ポルトランドセメント	3	14以上	3/31 ~ 7/8 9/10 ~ 10/26
	6	0以上 14未満	10/27 ~ 3/30
フライアッシュセメント B種	3	9以上	2/26 ~ 7/8 9/10 ~ 11/25
	6	0以上 9未満	11/26 ~ 2/25

注) 7/9 ~ 9/9 (暑中期間)については、【3・暑中期間における構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ 】表-2を適用のこと。

## 3・暑中期間における構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$

表-2 暑中期間

セメント種類	構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ (N/mm <sup>2</sup> )	日平均気温の平年値	適用期間
全種類	6	25°C以上	7/9~9/9